

今週のセルグループ(赤字)		1月3日(日)~1月9日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	1/10(日) 礼拝後	LINE 電話	12/27 3名 主への思いに浸ることが自分の本当にしたいこと。
グレイス 鈴木千姉	1/8(金) 午後8:30	鈴木宅	12/25 4名 クリスマスの食事の交わりをしました。
Gospel 鈴木尚姉	1/10(日) 礼拝後	交わり	12/26 3名 楽しい交わりの時間となりました。一年の恵みに感謝しお祈りしました。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	12/27 9名 ありのままが愛されているのに、人のありのままを愛していないことが分かりました。
からし種 磯貝姉	1/14(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/24 3名 昼食の交わりをしました。
ユース 岩下兄	1/10(日) 礼拝後	LINEで 交わり	12/6 3名 一日に起こることを思い起こしながら祈り始めた。喜んで育児家事を行なうことができた。
Rock 鈴木洋兄	1/6(水) 午後8:30	鈴木宅	12/16 3名 映画「赦しの力」を鑑賞しました。
シャローム 平岩姉	1/16(土) 午前10:00	平岩宅	12/26 3名 交わりの時を持ちました。今年1年も主にまもられ過ごせたことを、主に感謝します。
なつめやし 高橋智姉	1/17(日) 礼拝後	高橋宅	12/27 5名 思っていることを隠さず、願いたい。
リジョイス 杉本姉	1/12(火) 午前10:15		12/22 3名 主の配慮がいつもある事に感謝しました。
ジョイフル 穂刈兄	1/7(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	12/22 5名 食事の交わりをしました。2020年の主の恵みと祝福を分かち合いました。
アガベ 長塚姉	1/10(日) 練習後	コミュニティー センター	12/27 4名 食事の交わりと今年一年の主の恵みを分かち合いました。
サクセス 鈴木勝兄	1/10(日) 礼拝後	コミュニティー センター	12/27 10名 相手にしてあげようという思いで接していると自分のほうが平和になる。
リーダーズ セル	1/13(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	1/3(日) 午後1:00	コメダ	12/27 3名 この職場に神様が私を置いて下さらなければ、愛を学ぶことはなかったと思う。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	1/10(日) 礼拝後	エステル	12/27 5名 セルリーダーのためにお祈りください。
ギデオン 芳井兄	1/9(土) 午後6:30	芳井宅	12/12 5名 交わりでした。
カルバリ 野田兄	1/19(火) 午前9:00	野田宅 交わり	12/15 5名 心の一致がなかったことに気づきました。神様から召されていることを覚えさせられました。
神の家族 伊岐見真姉	1/9(土) 午後7:30	LINE 電話	12/26 2名 さみしい気持ちになっていましたが、神様からの慰めを頂き、感謝します。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	1/3(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	1/7(木)	鈴木千姉
来週	1/10(日)	大高愛姉	鈴木千姉	1/14(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			
		開始時間 午前10時			

※ 本日礼拝後、セルリーダーショートミーティングを行います。

※ 1/5(火)のバイブルスタディは休講です。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LTG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1328

2021年1月3日(日)発行 1月第1週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りようお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「1ヨハネ4：10 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」

主にある新年、あけましておめでとうございます。今年のテーマは「神の愛を知ろう」です。2021年も主とともに歩み、主からの恵みによって前進してまいりましょう。

人と会う機会が減っている

昨年は、新型コロナウイルスの感染症によって、世界中が大きな影響を受けました。私たちの生活も大きく変化しました。自宅でのリモートワークが増え、会社に出勤することが少なくなったという人もいます。外出時のマスク着用やアルコール消毒も習慣化され、人との会話や食事をする時も一定の距離を置いたり、学校の講義やイベントの開催などもライブ配信で行われ、会議は会社に来ることなくリモートで行われたり、感染拡大を防止するためのあらゆる対策が講じられています。それによって、以前と比べて人と会う機会が減って来ているのではないかと思います。

昨年4月に緊急事態宣言が発出され、ゴールデンウィークには多くの人が外出を自粛しました。その後、感染者の数が減少し感

あったりします。人との会話の中でも、ちょっと相手の反応が悪かったりすると、「私嫌われているのかな。」とか「受け入れられていないのかな」と考えたりします。

結局、人は誰でも心の中に満たされない空虚感のようなものがあってそれを満たすために人に愛を求め、飢え渴いています。

愛を示すために遣わされた御子

人はだれでも、愛の根源であられる神様を知ることがなければ、本当には愛を知ることはできませんし、自由に生きることはできません。

私たちは生まれながらに罪を抱えている者なので、人を愛したいと思っても、それと反対の行動をとってしまいます。相手のことを思いやり親切にして、良いことをしているように思っても、それは一時的なものでしかなく、やはり自分が愛されたい、人に振り向いて欲しいという思いが根底にあり、人を愛し続けることができません。愛するどころか、人を非難したり攻撃したりしています。

このような罪ある私たち人間は、本来であれば、その裁きとしての神の怒りが下されるのですが、神は私たちを罰しないで、その怒りをなだめるために、ご自分のひとり子イエス・キリストをなだめの供え物として遣わして、十字架につけて罰してくださいました。神様が、愛するひとり子を犠牲にしてまでも、人々を滅びの穴から救い出したいという愛を私たちに示してくださいましたので、私たちは救われました。

預言者ホセアは、神様から「行って、姦淫の女と姦淫の子らを引き取れ。（ホセア1：2）」と命じられ、彼は姦淫の女ゴメルを妻として迎えます。しかしある時、妻のゴメルはホセアのもとを

染が収まってきたかと思うと人々の外出が増え、またお盆の時期に感染が拡大し、再び外出自粛が呼びかけられました。そしてまた、この年末年始にかけて感染が拡大し、外出を控えることになり、普段なかなか会えない家族や友人と会う機会も少しずつ減っているのではないかと思います。「久しぶりに会おうかな」と思っても、相手のことを思うと「やっぱりやめておこうかな」となってしまいます。会う機会が減ってくると、人と人との距離は徐々に離れていきます。会わない期間が長くなればなるほど疎遠になっていきます。学生の頃の友人などでも、10年以上も連絡をとっていないと、何か会うきっかけがなければ、なかなか声をかけることはないと思います。コロナをきっかけに、少しずつ人と人との距離が遠ざけられているように感じます。

愛に飢え渴いている

聖書には、世の終わりの前兆として、人々が「互いに裏切り、憎み合い（マタイ24：10）」「多くの人の愛が冷えます。（同24：12）」と預言されています。近年のSNSの普及によって、ネット上での書き込みの中には、互いに批判し攻撃し合っている投稿が多くあります。また、コロナによって生活が大きく変化し、あらゆる心配で心が塞いでいたりします。心にゆとりがないと、つい攻撃的なものの言い方をして相手を非難してしまいます。職場で、同僚に対して敵対心や妬みの思いを持ったり、人に愛を求めて自分に対して好意的な人とだけ関わりを持ち、そうでない人を排除したりするようなことがあったりします。家庭でも、互いのことを思いやったり、相手の話に関心を持ったりすることがなく、お互いが相手の行動を見て腹の探り合いをしたり、腹を立てて憤ったりして家の中はいつも緊張感が漂っているということも

出ていきます。神様はホセアに対して、「再び行って、夫に愛されながら姦通している女を愛しなさい。ちょうど、ほかの神々の方を向いて干しぶどうの菓子を楽しんでいるイスラエルの子らを、主が愛しているように。（ホセア3：1）」と命じます。このホセアに対する神様のことは、神に愛されながら他の国の偶像を拝んでいるイスラエルの民に対して、神はそれでもこのイスラエルを愛し、悔い改めて立ち返る者には神は喜んで迎え赦しを与えるという神様の愛が示されているのです。

神の愛だけが人の心を満たす

私たちは神の愛を知らなければなりません。人間同士の関係であれば、争いが起きて離れてしまうと、そこで関係は終わってしまいますが、神様は、神のご支配から遠く離れ、神に背いて生きている私たちに対して、それでも愛を持って私たちのことをずっと見ておられ、悔い改めて立ち返るのをずっと忍耐をもって待っていてくださいます。そして向きを変えて立ち返るときには、両手を広げて喜んで迎えてくださるのです。そして心にあった空虚感、罪責感、心配や恐れは消え去り、神様の愛が私たちの心の中を支配し、私たちの心は満たされます。神に愛されて生きることで、人を愛したいと思う思いが自然と湧き上がってきますし、生きる希望、喜びが湧き上がってきます。

神の愛だけが、人の心の中を満たすことができます。神の愛を知りましょう。神の愛によって今日も生かされている恵みに感謝いたします。